

つつが虫病に注意

ツツガムシは、草むらにいます！！

被害は、初夏(5～6月)と秋(10～12月)に多い
草刈り、農作業、釣りのときに刺されることが多い

予防

ツツガムシにくっつかれないように、
草むら(畑・海岸)に入るときは

1. 長袖、長ズボン、手袋、長靴を着用する
2. 虫除け剤※を使う(※成分に DEET を含むもの)
3. 草むらで座らない(座る場合は敷物を使う)
4. 草むらで脱いだ衣服を放置しない
5. 入った後はすぐに必ず入浴(シャワー)する
6. 衣服を使い回さずに、その日で洗濯する
7. ツツガムシのすみかとなる不要な草むらを減らす



(沖縄県衛生環境研究所撮影)

- ・とても小さなダニで、肉眼ではほぼ見えない
- ・初夏や秋に草むらに出てくる幼虫だけが刺す
- ・刺されてもかゆみ・痛みはない



(沖縄県衛生環境研究所撮影)

早期発見・早期診断

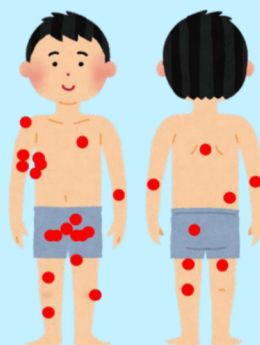
症状

刺されてから5～14日後に症状出現

- ・ 38～40度の高熱
- ・ 全身性の発しん
- ・ 体のどこかに刺し口(1～2ヶ所)



刺し口の特徴
かさぶた、周囲に赤み
(1cm前後の大きさ)



これまでに刺し口があった場所



※つつが虫病は適切な治療で治りますが、遅れると重症になることもあります。

※つつが虫病に、一度ならず、またかかる人もいます。

「熱が長引く」「草地に入った」「体に赤い発しん」「刺し口！？」

→ 早めに医療機関を受診しましょう。



宮古保健所 つつが虫病について

検索

お問い合わせは 沖縄県宮古保健所 ☎73-5074



草地に行くなら検索だ！

つつがむしくん